

2022年6月16日（木）

各位

低刺激性はそのままに、クレンジング力を向上*¹
敏感肌向けメイク落とし

「ミノン アミノモイスト® モイストミルクィ クレンジング」をリニューアル発売

発売日：2022年8月26日（金）

第一三共ヘルスケア株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉田勝彦）は、敏感肌向けスキンケアシリーズ「ミノン アミノモイスト」のメイク落とし、「ミノン アミノモイスト モイストミルクィ クレンジング」（化粧品）を本年8月26日（金）にリニューアル発売します。



このたび発売する「ミノン アミノモイスト モイストミルクィ クレンジング」は、理想的な油剤の配合バランスを追求することで、メイク落ちとメイクなじみが向上。また、洗顔時のぬるつきの原因となる成分の配合量を抑え、すすぎやすさが向上しました。肌本来のバリア機能を守りながら洗うやさしい使い心地はそのままに、クレンジング力向上を実現したクリームタイプのメイク落としです。

〔製品特長〕

- ◎ やわらかくのびの良いクリームが、メイクに素早くなじんで、すっきりとメイクを落とします。
- ◎ うるおいで満たし肌のバリア機能をサポートする9種の保潤アミノ酸*²、キメ・ハリ・つやをサポートする2種の清透アミノ酸*³配合。
- ◎ 製薬会社が皮膚科学に基づき、敏感肌・乾燥肌を考えた処方。
- ◎ 無香料・無着色、アルコール（エチルアルコール）無添加、パラベンフリー、アレルギーテスト済み*、パッチテスト済み*、ステイングテスト済み*（ピリピリ、ヒリヒリといった使用直後の刺激感を確かめるテストです）、敏感肌・乾燥肌の方による連用テスト済み*
※すべての方にアレルギーや皮膚刺激が起こらないというわけではありません

*¹ 従来品（販売名：ミノンアミノモイストCGa）比較

*² バリン、トレオニン、セリン、ロイシン、プロリン、ヒスチジン、グリシン、アラニン、アルギニン

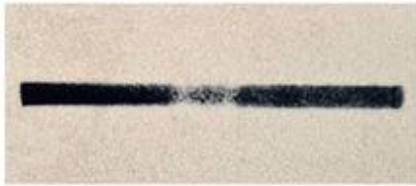
*³ リシンHC1、カルノシン（アミノ酸誘導体）：保湿

1. メイク落ち、すすぎやすさについての試験結果

「メイク落ち」、「メイクなじみ」、「すすぎやすさ」を、バイオスキン（人工皮膚）にて確認しました。

メイク落ち

<従来品*4>



メイクなじみ

<試験前>

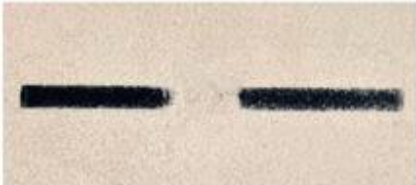


すすぎやすさ

<試験前>



<リニューアル品>



<試験後>



<すすぎ10回>



新旧比較

前後比較

前後比較

【試験概要】

- ①人肌に温めたバイオスキンにアイライナーを塗布
- ②アイライナーの上に、各クレンジングを同量ずつ塗布
- ③指で同回数こする
- ④流水で洗い流す

*4 販売名：ミノンアミノモイストCGa
(化粧品)

【試験概要】

- ①人肌に温めたバイオスキンに口紅を塗布
- ②リニューアル品を中央に塗布し、人肌に温める
- ③こすらずに流水で洗い流す

【試験概要】

- ①CCクリーム*5と本品を混ぜる
- ②バイオスキンに塗布
- ③水を張った桶に浸し上下にやさしく振ってすすぐ

*5 販売名：B CCクリームa (医薬部外品)

2. 「ミノン アミノモイスト」について

「ミノン アミノモイスト」は、敏感肌向けブランド「ミノン」のフェイスクケアシリーズとして2009年に誕生しました。

新陳代謝のリズムが乱れてアミノ酸などの保湿成分が減少した肌は、バリア機能が低下し、紫外線などの外的ストレスの影響を受けやすくなります。肌は外的ストレスにさらされると、ケラチン線維などのタンパク質の変性が促されて乾燥を招き、キメやハリ、つやが失われていきます。

「ミノン アミノモイスト」は、不足しがちなアミノ酸などの保湿成分を補い、肌本来のうるおいを守ります。肌にやさしいだけでなく、美容効果も追求したいという敏感肌の女性の声にお応えして開発された、低刺激性処方機能性スキンケアシリーズです。



敏感肌・乾燥肌ライン

敏感肌・混合肌ライン

敏感肌・エイジングケア*6ライン

*6 エイジングケア：年齢に応じたお手入れ

「ミノン アミノモイスト」ブランドサイト：www.minon-aminomoist.jp

製品概要

製 品 名	「ミノン アミノモイスト® モイストミルクィ クレンジング」 (販売名：ミノンアミノモイストCGb)
分 類	化粧品
包 装	100g
価 格	ノープリントプライス
成 分	水、水添ポリイソブテン、グリセリン、ヤシ油脂肪酸PEG-7グリセリル、BG、ジフェニルシロキシフェニルトリメチコン、ジメチコン、トリスステアリン酸PEG-20グリセリル、エチルヘキサン酸セチル、プロパンジオール、ミツロウ、トリエチルヘキサノイン、ステアロイルグルタミン酸Na、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)、フェノキシエタノール、アルギニン、(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー、エチルヘキシルグリセリン、ロイシン、グリシン、セリン、ペンテト酸5Na、アラニン、トレオニン、バリン、ヒスチジン、カルノシン、プロリン、リシンHC1、トコフェロール
使 用 法	顔をぬらさずに、乾いた手のひらに適量（直径2センチの円に広がる程度）を取り、顔全体にやさしくのぼし、指の腹でらせんを描くようにメイクとなじませます。その後、ぬるま湯で十分に洗い流して下さい。 ●クレンジングの後は、洗顔料をご使用ください。 ●オイルフリー処方ではございません。

<ご参考>

第一三共ヘルスケアについて

第一三共ヘルスケアは、第一三共グループ*7の企業理念にある「多様な医療ニーズに応える医薬品を提供する」という考えのもと、生活者自ら選択し、購入できるOTC医薬品の事業を展開しています。

現在、OTC医薬品にとどまらず、スキンケアやオーラルケアへと事業領域を拡張し、コーポレートスローガン「Fit for You 健やかなライフスタイルをつくるパートナーへ」を掲げ、その実現に向けて取り組んでいます。

こうした事業を通じて、自分自身で健康を守り対処する「セルフケア」を推進し、誰もがより健康で美しくあり続けることのできる社会の実現に貢献します。

*7 第一三共グループは、イノベティブ医薬品（新薬）・ジェネリック医薬品・ワクチン・OTC医薬品の事業を展開しています。